

ドリームズ21st事業所自己評価表

事業所名 徳川校

公表日

集計結果

対象者数 13名

回答者数 12名

回収率 92.3%

区分	チェック項目	はい	いいえ	改善方法・目標	工夫している点
環境・ 体制整備	お子様の活動のためのスペースが十分に確保されているか	○		面談室・静養室の活用を工夫する。	机・いすの配置を工夫してスペースを有効活用している。
	職員の人数は、お子様の人数に対して適切か	○		送迎専用のスタッフの確保も検討する。	効率的な送迎に心掛けている。
	教室内はすべてのお子様を想定し、バリアフリー化などの配慮や十分な安全対策がなされているか	○			壁の柱や机の角に緩衝材を貼ったり、床面にマットを敷くなどして対応している。
	事業所内は常に衛生的・清潔な状態が保たれているか	○			清掃を毎日行っている。
適切な支援の提供	お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画が作成されているか	○			指導員同士で子どもの情報交換を密にして支援をしている。
	お子様の活動が固定化しないようプログラムが工夫されているか	○			創作、言葉遊び、ゲーム等、グループ活動は常に新しいものを取り入れている。
	お子様の活動意欲が高まるような創意工夫が行われているか	○			子どもの実態に合わせて指導員同士相談をして進めている。
	お子様個々に対して学習支援などが細かく行われているか	○		LD傾向のある児童に合った教材を充実させる。	個々のつまづきを丁寧に見ながら個別指導をしている。
	お子様の状況に応じた個別活動や集団活動が行われているか	○			個々の特性を捉え、集団行動に必要な事柄についても伸長するよう指導している。
	お子様の状況に応じて、学校などの関係機関と連携し、総合的な支援が行われているか	○			
保護者への説明等	支援の内容や利用者負担などについて丁寧な説明がなされているか	○			
	保護者様との意思の疎通や情報伝達のための手段であるHUGについて、十分な説明がなされているか。	○			
	HUGなどを通じ、日頃からお子様の状況を保護者様と伝え合い、支援の状況・課題について共通理解ができているか	○			一人一人のその日の行動について、良さに着目し、具体的に記述し伝達している。
	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、定期的に個人面談会を開催するなど必要な助言と支援が行われているか	○		保護者と顔を合わせる機会を作る。面談しやすい曜日・時間帯のアンケートを取る。	送りの際に保護者に近況を伝えたり、困っていることを一緒に考えている。
	お子様やその保護者様からの苦情の対応体制を整備し、それを保護者様に周知・説明を行い、苦情があった場合は円滑に対応しているか	○			ホワイトボードに記載し、全職員で周知徹底できるようにしている。
	HUGやホームページなどで、活動概要や行事予定などが、お子様や保護者様に対して定期的にまたは必要に応じて発信されているか	○		HUG(放課後デイサービス支援システム)に日々の活動内容を正しく入力し、保護者に伝える。	
	個人情報に細心の注意が払われているか	○			HUG(放課後デイサービス支援システム)に掲載する写真や個人名などに配慮している。
非常時の対応	緊急時対応マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、保護者様に周知・説明されているか	○		緊急時マニュアル等の存在の周知に努める。	
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		年一回の防災訓練を行っているが、今後回数を増やすよう検討する。	
満足度	お子様は通所を楽しみにしているか	○			
	事業所の支援に満足しているか	○			
合 計		21	0		